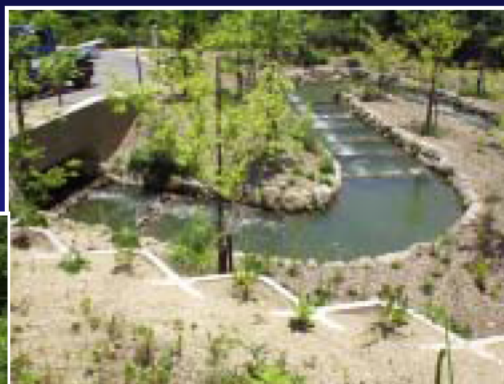


3. 貯水池の環境

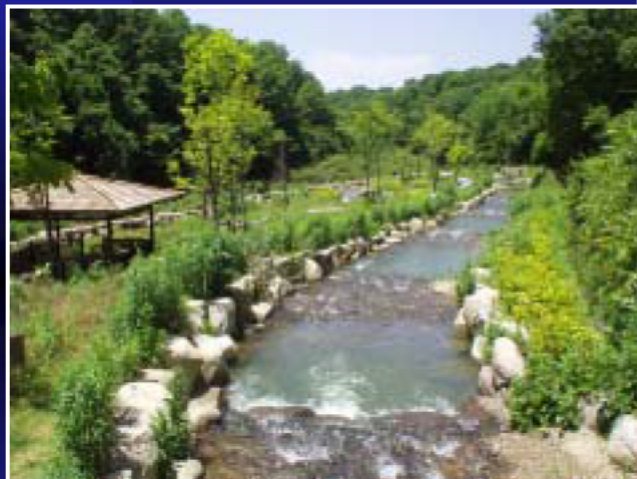
3.4 ダムに設置された魚道

青野ダム(兵庫県)

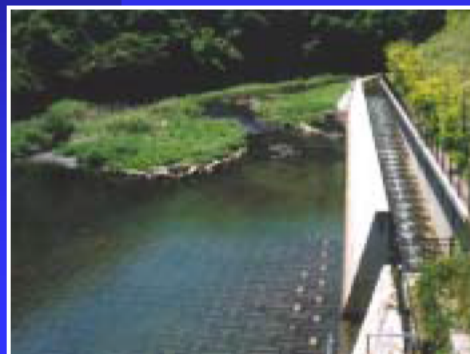
上流部



中流部



下流部



参一1 既設ダムの事業費改定経緯

比奈知ダム建設事業



諸元等

- ・ 重力式コンクリートダム(ダム高70.5m、堤体積約43万m³)
- ・ 総貯水容量 20,800千m³
- ・ 補償戸数 20戸
- ・ 用地補償 約150ha

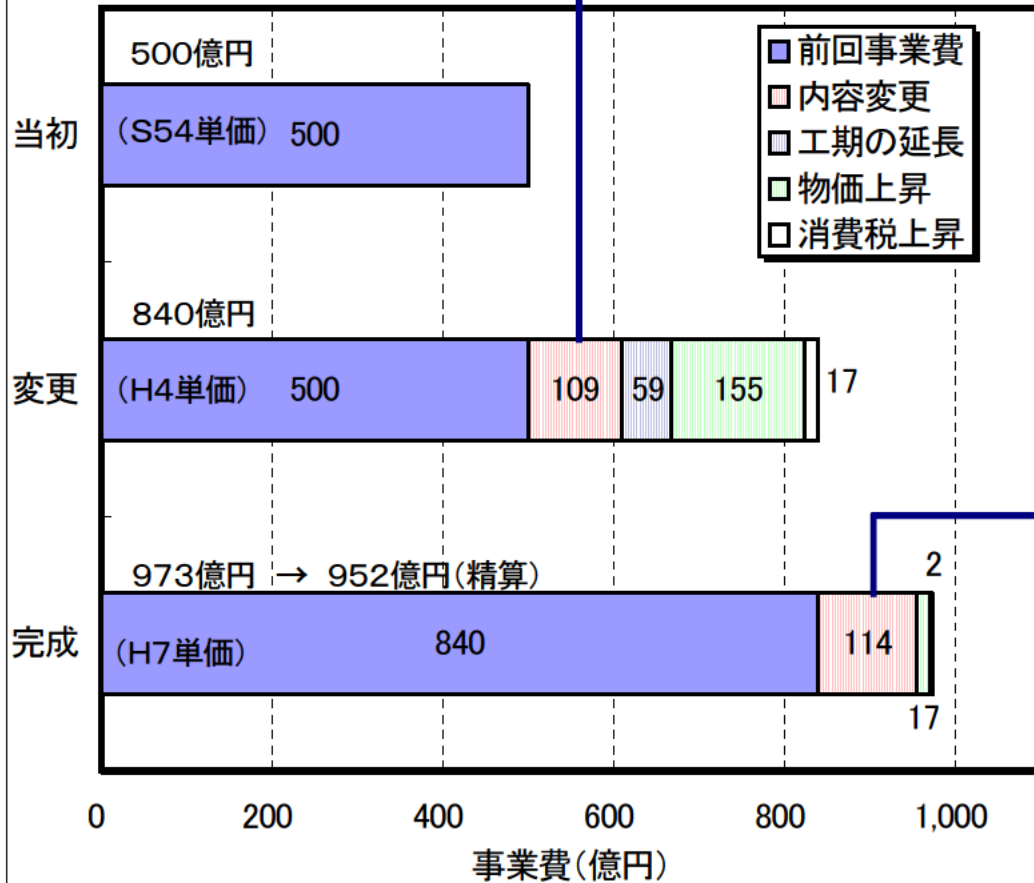
経過

- ・ S48年7月 比奈知ダム調査所設置
- ・ S57年3月 比奈知ダム建設所設置
(当初事業費 500億円)
- ・ S60年3月 一般補償基準妥結
- ・ H5年3月 ダム建設工事着手
- ・ H6年3月 新規利水の確定、三重県発電参加
(変更事業費 840億円)
- ・ H11年3月 完成
(完成事業費 952億円)

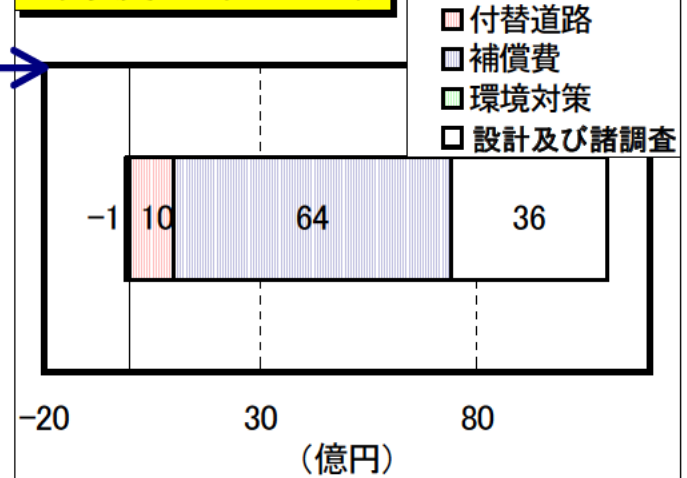
参一1 既設ダムの事業費改定経緯

比奈知ダムの事業費変更経過

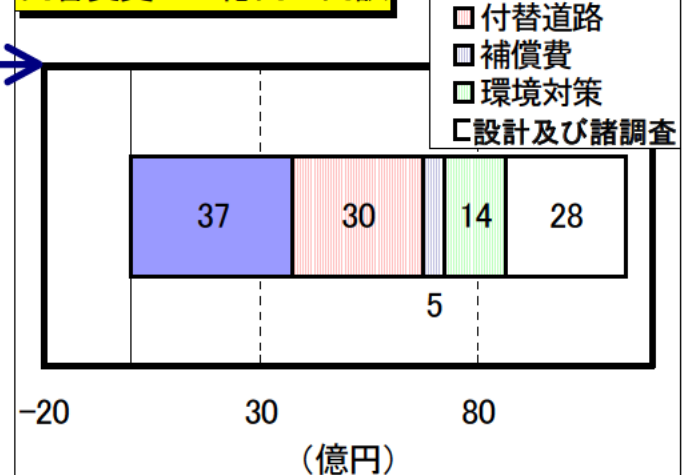
比奈知ダム事業費の変遷



内容変更109億円の内訳



内容変更114億円の内訳



参一1 既設ダム of 事業費改定経緯

日吉ダム建設事業



諸元等

- ・ 重力式コンクリートダム(ダム高67.4m、堤体積約67万m³)
- ・ 総貯水容量 66,000千m³
- ・ 補償戸数 216戸
- ・ 用地補償 約350ha

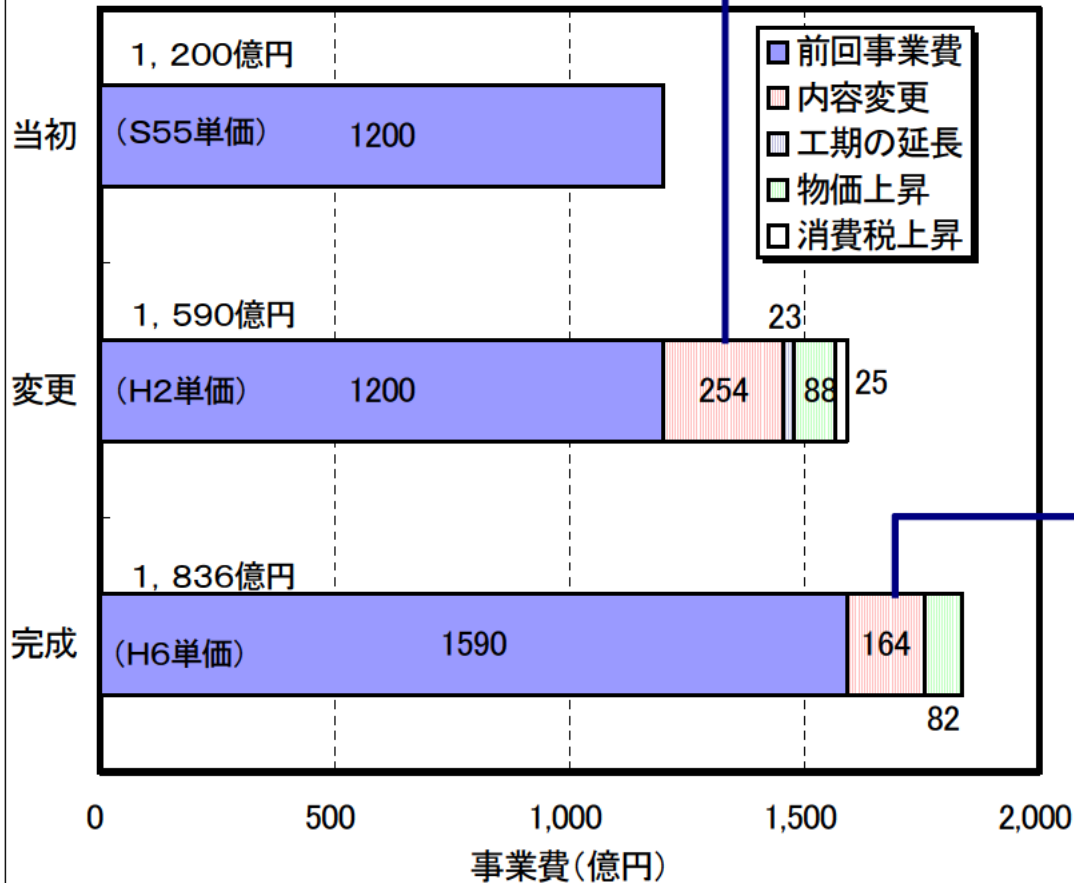
経過

- ・ S48年1月 日吉ダム調査所設置
- ・ S57年8月 日吉ダム建設所設置
(当初事業費 1,200億円)
- ・ S59年9月 一般補償基準妥結
- ・ S60年6月 一般補償基準妥結
- ・ H5年1月 新規利水の確定
(変更事業費 1,590億円)
- ・ H5年2月 ダム建設工事着手
- ・ H10年3月 完成
(完成事業費 1,836億円)

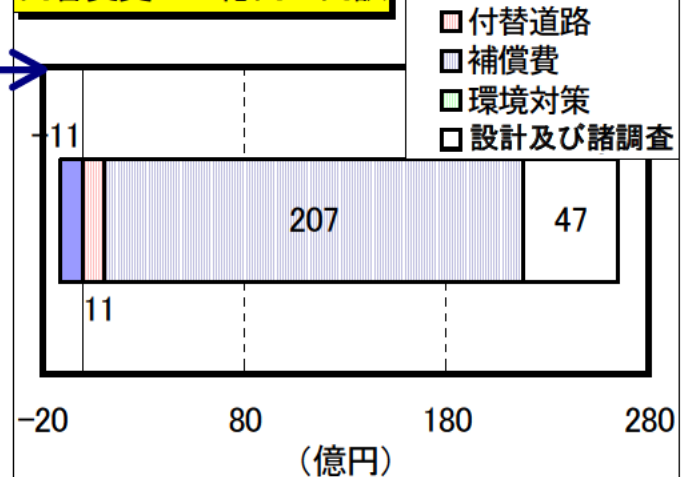
参一1 既設ダムの事業費改定経緯

日吉ダムの事業費変更経過

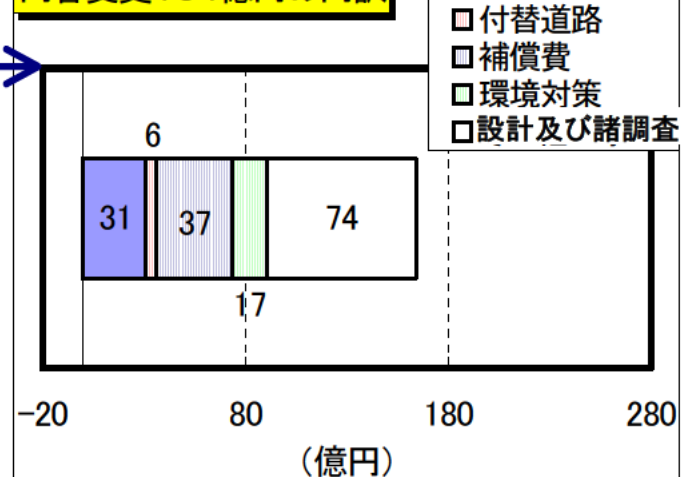
日吉ダム事業費の変遷



内容変更254億円の内訳



内容変更164億円の内訳



参一2 ダムの撤去事例

日本では

ダムは……………高さ15m以上

堰は……………高さ15m未満

河川管理施設等構造例によると

第2章 ダム

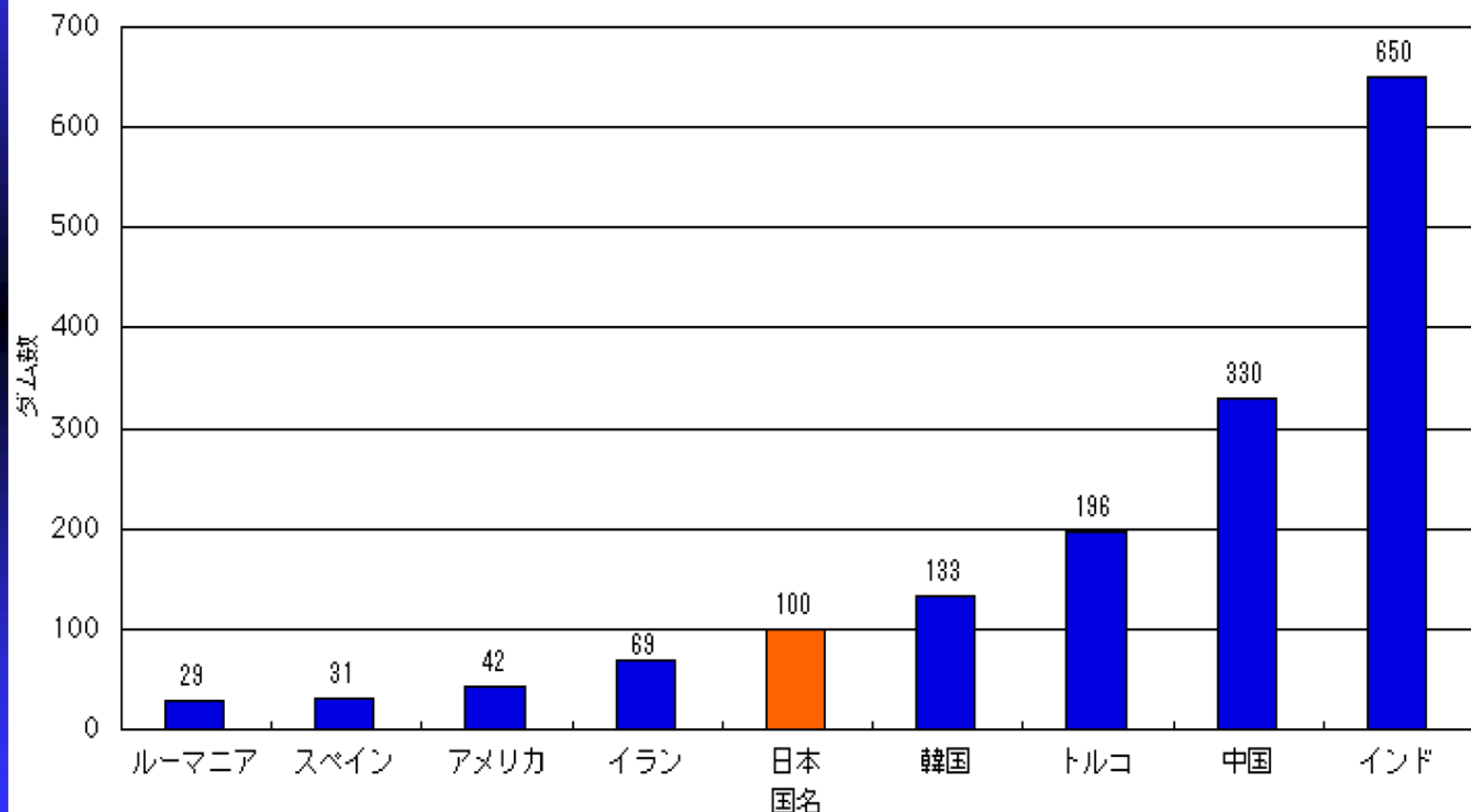
第3条 この章の規程は、次に掲げるダム以外のダムについて適用する。

- 一 土砂の流出を防止し、及び調節するためもうけるダム
- 二 基礎地盤から堤頂までの高さが15メートル未満のダム

アメリカでは すべてダム

参一2 ダムの撤去事例

1999年時点での工事中のダム数

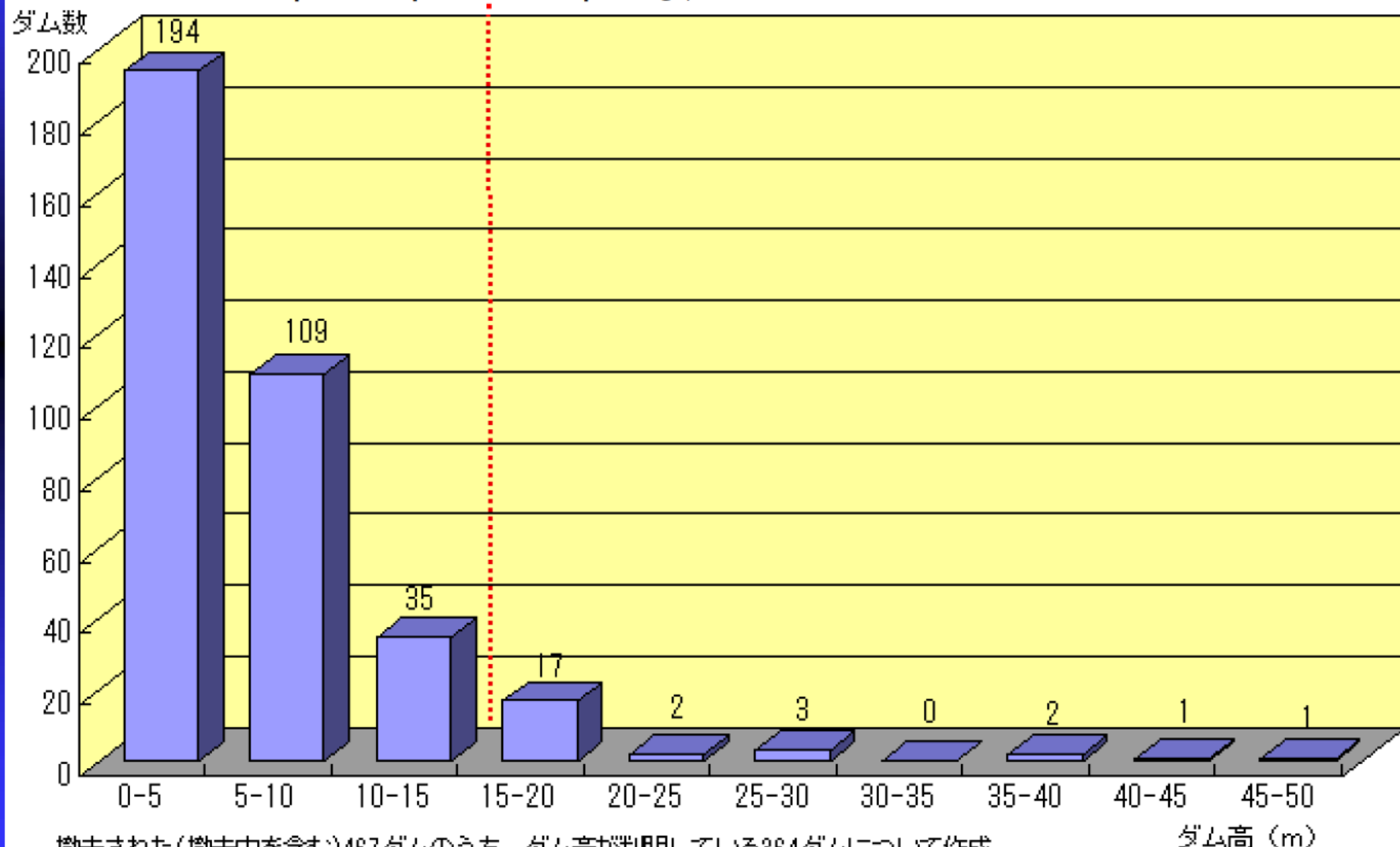


出典) ICOLD アンタリヤ年次例会 世界ダム台帳・文書委員会資料より

参一2 ダムの撤去事例

アメリカで撤去された堤高別ダム数

日本では堰 ← → 日本でもダム

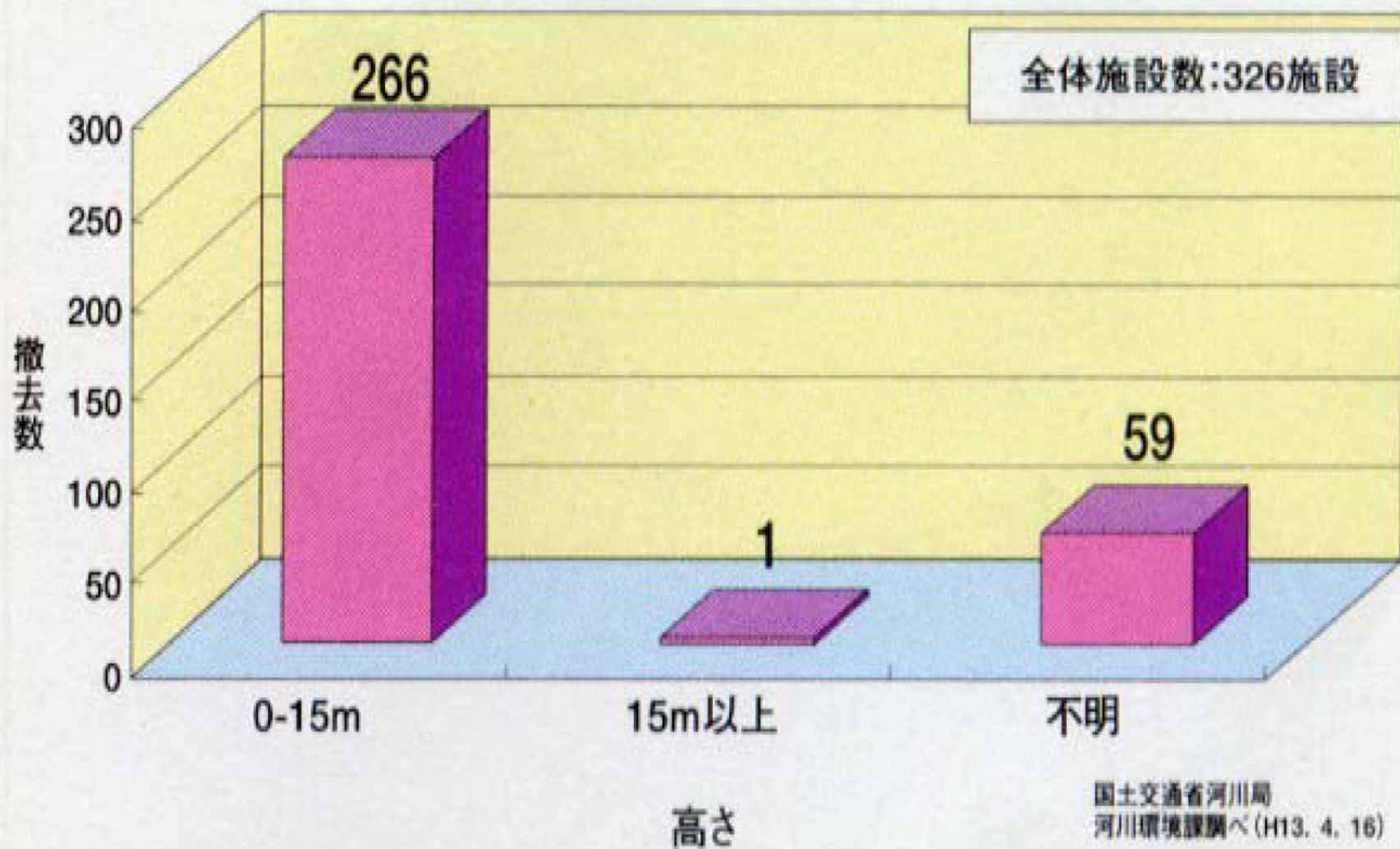


撤去された(撤去中を含む)467ダムのうち、ダム高が不明している364ダムについて作成
うちダム高15m以上のダム数: 26ダム (7%)

※出典: アメリカンリバーズホームページによる

参一2 ダムの撤去事例

日本の規模別ダム・堰の撤去数

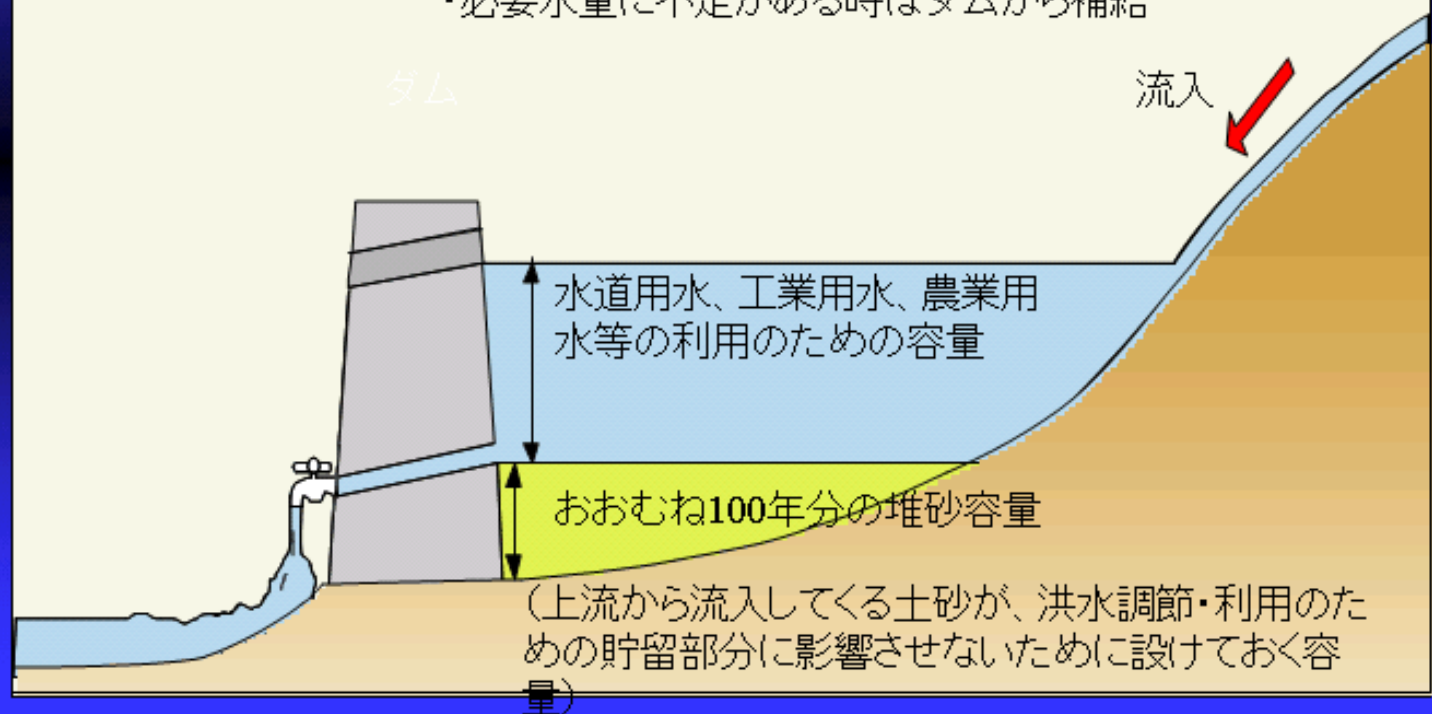


参一3 ダムに関する災害の事例

参-3 ダムに関する災害の事例

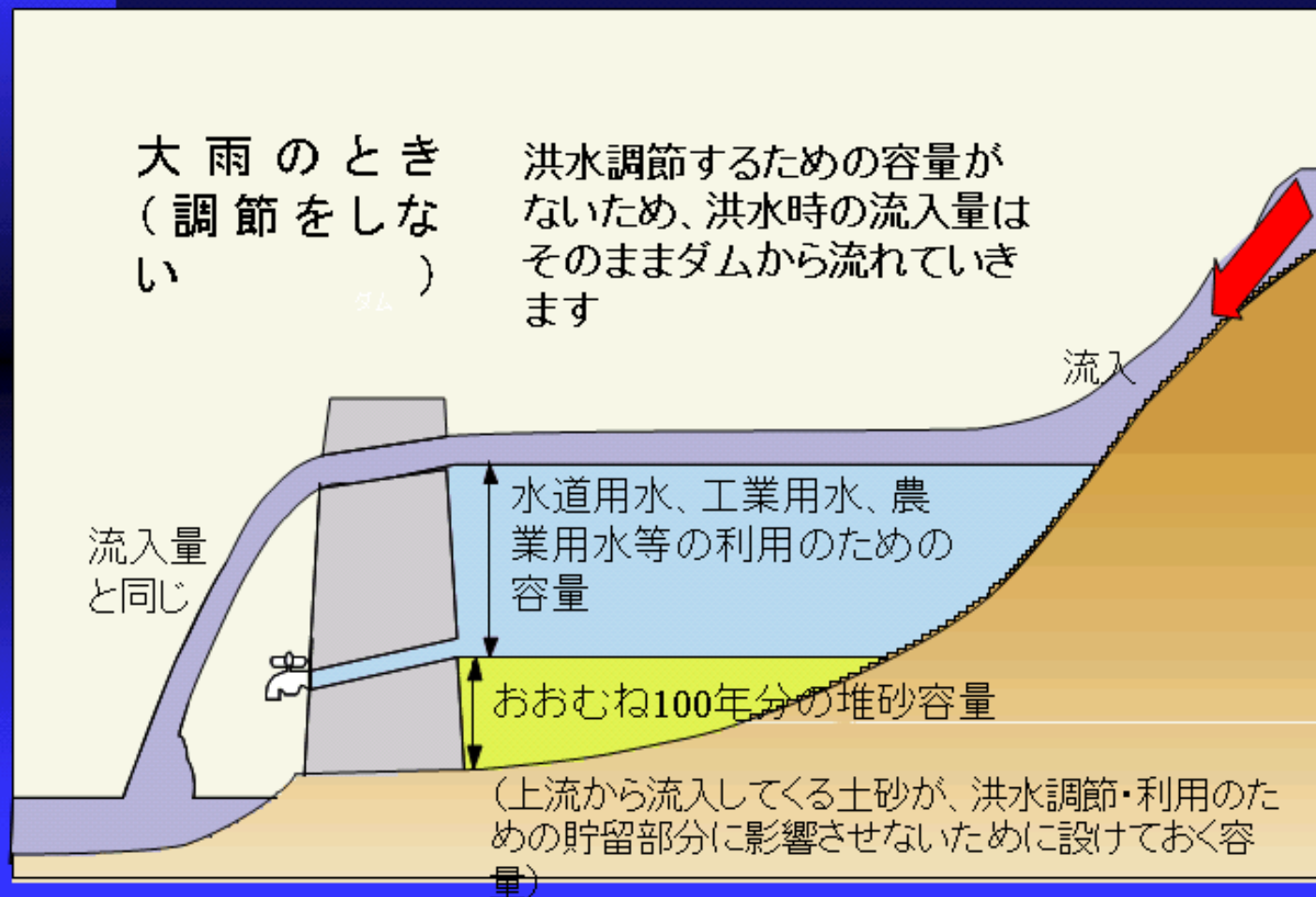
ダムの機能(利水ダム)

- 通常時
- ・必要以上の流入がある時はダムに貯留
 - ・必要水量に不足がある時はダムから補給



参-3 ダムに関する災害の事例

ダムの機能(利水ダム)



参-3 ダムに関する災害の事例

えちがわ

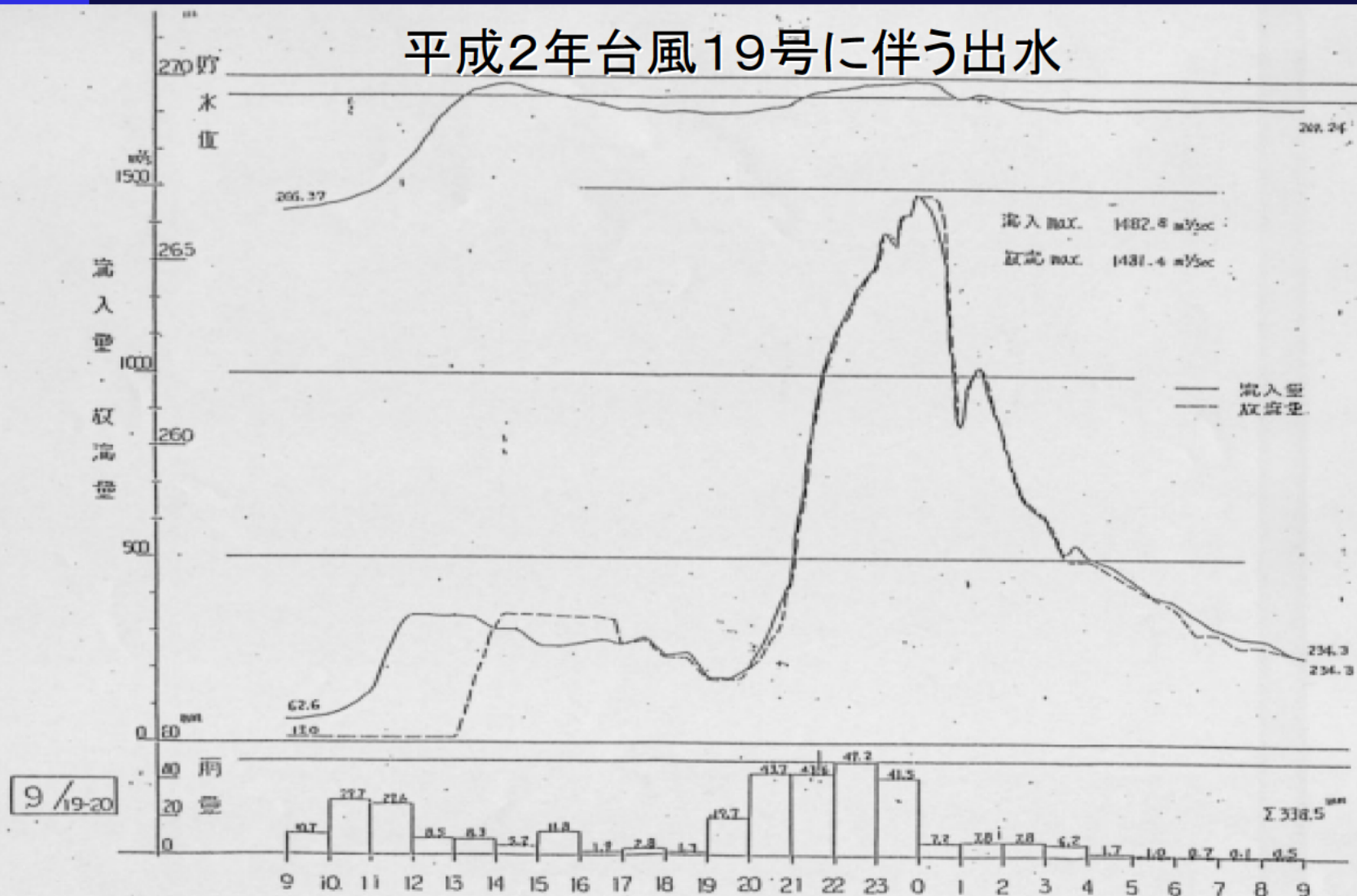
ダムに関する 災害の事例

永源寺ダムは利水専用ダムなので洪水時は流入量と放流量が同じであり、洪水はダムを通過するだけとなっています。

参-3 ダムに関する災害の事例

洪水時の永源寺ダムの操作

平成2年台風19号に伴う出水



永源寺ダムは利水専用ダムなので洪水時には流入量と放流量が同じになっています